



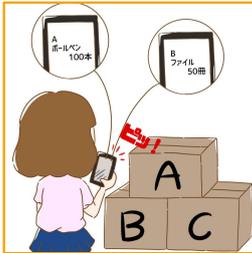
アナログ + デジタル共存事業 —和歌山×ECHO IT推進プロジェクト—

Information

エコビジネスソフトウェア株式会社は和歌山市でオフィス開設する事を決定し、2022年11月15日に和歌山県及び和歌山市と進出協定を締結することとなりました。

それに伴いまして「和歌山×ECHO IT推進プロジェクト」を発足し、弊社が蓄積してきた様々なノウハウを活かして企業様や個人事業主様の困りごとをITで解決するとともに、SDGsの視点で地域課題の解決に取り組んでまいります。

～和歌山で挑戦する取り組みの事例～



1.ITを活用して業務効率化と生産性向上を実現

ITを上手く活用することで業務を効率化し生産性向上を支援します。こうして生まれた時間は企画や商品開発などの時間に活用したり、プライベートに充てることでワークライフバランスを実現します。

例えば、大手アパレル企業でも活用され身近になっているRFIDを活用し、商品や備品の在庫管理を効率化。棚卸にかかる時間や労力を削減し生産性や利便性を向上させます。



2.ITを活用してSDGsに貢献

IT技術の活用でフードロスなどの社会課題の解決も可能になります。私達はSDGsに関する課題にも積極的に取り組みたいと考えています。

具体的には、食材の賞味期限をデジタル管理し、期限が切れる前にレトルト食品や、最新の瞬間冷凍技術を用いた食品に加工。フードロスの削減と収益の増加を目指します。



3.ITを活用して商品やサービスのブランド価値向上

和歌山県には素晴らしい食材や商品、サービスがたくさんあります。SNS広告の利用や商品、サービスの特設ページ作成など、ITの活用で全国に素晴らしさを発信して販路拡大を実現します。

例えば、市場の高品質な食材を販売するECサイトを制作し、全国に向けてSNSなどを活用して情報発信。売上データは社内のシステムと自動連携させ事務処理を軽減します。

～アナログ + デジタル共存事業～

ITの進展により、様々な業務がデジタル化してきました。しかし、アナログで行うべき業務も存在しています。弊社では、アナログで行うべき業務はそのままに、ITに適した業務だけをデジタル化することが真のDXであると考えています。

この考え方をベースにして、企業様や個人事業主様と一緒にDXを推進していく取組が「アナログ+デジタル共存事業」です。

困りごとのある企業様・個人事業主様、弊社と一緒にITを活用して課題を解決していきましょう。

まずは下記までお気軽にお問い合わせください。

プロジェクト詳細ページはこちら



和歌山×ECHO IT推進プロジェクト
公式サイト



お問合せはこちら



エコビジネスソフトウェア株式会社
電話：06-6599-9691
メール：j-sui@echo-net.co.jp

